薬事日報
薬事日報社

「大学発バイオベンチャー協会」設立へ

5月に東京で設立会

東京CROが事務局運営

「大学発バイオベンチャー協会」設立会が5月19日午後4時から、東京大手町のパレスホテルで開かれる。世話人代表の水島裕（東京慈恵会医大DDS研究所長、レナートバイオファーマ会長）、世話人の上田実（名古屋大大学院教授、J-TEC&オステオジェネシス取締役）、森下竜一（大阪大大学院教授、アンジェスMG取締役）の3氏が、発足に向け検討を重ねてきたもので、当日は治験後の関係機関・団体・企業の参画が見込まれている。設立会事務局は、東京CRO（社長西山利正氏、レナートバイオファーマ取締役兼務）が担当、今後も事務局を支えていく。

水島氏

西山氏

いわゆるTLO法などを果たしたベンチャーも出はじめとする法制面の整備や、政府の本格的な設置立案・実行により、大学発ベンチャーの立ち上げが進み、株式会社とTLO（技術移転機関）が設立・運営に関与するケースが増えてきた。

こうした中、ベンチャーの設立・育成を支援する組織の必要性が高まっていた。

世話人の水島氏は、「大学発ベンチャーは、バイオを中心に急速に立ち上げられつつある。しかしベンチャー立ち上げの際、さらには運営していくうえでの課題も山積している。特許の権利関係、大学機関との業務および時間配分、資金調達、利益配分などである。特に医学基礎研究における個人と組織間において、また大学と大学発ベンチャー間において、利益相反の問題が生じる場合も出ている。

これらの問題は各大学、各ベンチャー間で調整すべき課題ではあるが、基本的なポリシーやルールの確立が重要であり、各ベンチャーが一堂に会して、問題解決を図るとともに、コンセンサスを醸成させるため、協会設立の検討・準備が最適ほど前から進められていた。

各ベンチャーが抱えばかりでなく、特許取得・管理、研究開発資金の調達、成果の産業界への移転などインフラ整備を図るため、ベンチャーキャピタル、エンジェル、金融機関などの投資会社および弁護士、弁理士、公認会計士の事務所といったベンチャー支援組織を賛助会員として協会に迎え入れる。

初めて国際シンポジウムが行われる慶応医学部大会のポスター

日薬学術大会

国際シンポ企画

各国の教育・分業を討論

薬学生によるセッションも

日本薬剤師会の第50回学術大会は、「薬剤師21世紀 明日への挑戦―国民への積極的貢献とセーフティマネジメント」をスローガンに掲げ、10月11～13の両日、福岡市の福岡国際会議場などで開催される。今回の特徴・売りは福岡国際シンポジウムが初めて予定されていることだ。国際委員会の小田利勝委員長は、国際シンポジウムや薬学生によるベッサイドシンポジウムなど、医薬になじみの薄かった試みを企画していることを明らかにした。

今回は、①医薬関係と医薬分業の発展的関係②薬剤師と医

日病薬が総会

各賞の授与も

日本病院薬剤師会は6月7日午後4時から、東京一番町の東京ダイヤモンドホテルで、第31回総会を開催する。

2002年度事業報告、03年度事業計画・予算案が審議される。なお、当日は日病薬認定、病院薬剤師研修認定制度の授与式も行われる。

小嶋、枡井氏に勲二等

「春の叙勲」を発令

外山元日薬副会長は瑞四

山梨県薬剤師会長　高島甲治（77歳）：元北海道薬剤師会会長
高橋昭夫（73歳）：元岐阜県薬剤師会副会長
○勲五等瑞宝章
岩下誠二（70歳）：熊本県医薬品小売商業組合連合会長
小笠原宛（80歳）：元山形県薬剤師会長
大阪府薬剤師会副会長　畑栗（77歳）：元堺薬剤師会会長
医師薬剤師協会副会長　松田晃（77歳）：元神奈川県医師会配置薬協議会副会長
（文部科学省関係）
○勲二等瑞宝章
小嶋正治（77歳）：九州大学名誉教授、元九州大学学長
○勲三等瑞宝章
山田正興（77歳）：東京大学名誉教授、元東京大学薬学部長
○勲四等旭日小綬章
吉田昭吉（76歳）：大阪薬科大学名誉教授
○勲五等双光旭日章
佐藤昌明（73歳）：元保健医療局長
（経済産業省関係）
○勲三等瑞宝章
土屋宏実（71歳）：元日本製薬社長
なお叙章及び勲記の伝達は、勲一等・勲二等受章者については、5月7日」

無季言

◆先週号などで紹介した作家・藤沢周一氏の講演を聞く機会があった。藤沢氏は「私は芸術家ではない」と話した◆また、駆け出し外科医の頃、子宮頸癌で運ばれてきた女性の手術経験も紹介。「余命宣告の半分程度は出しているので話からない」と話すなかで学術したとうた。だが、いかにも患者は一命を取りとめた。その時、元気外科医から「教師が厳しいため、外科はゴツゴツとした力強い体を与えられた。女性は内面の強さを隠すために、体は強靭かと思いきや弱かった」と話した◆また、札幌医大医学部卒後、整形外科医として勤務した経験の持ち主、「男と女」をテーマとした講演は、実にウイットに富んだものだった◆その中で興味を引いたのは、男と女の生体的な違いについての話。「神経は、男性は内